

## 令和5年度

### ○学術雑誌等への投稿論文・書籍等

- 1) Kawato S, Omune R, Teruya S, Kubo H, Yasumoto S, Kondo M, Takahashi Y, Nozaki R, Kondo H, Hirono I (2023) Evolutionary genomics of white spot syndrome virus. Fisheries Science 89:769–783.
- 2) 上原匡人, 太田格, 海老沢明彦, 塩野一步, 立原一憲 (2024) 沖縄島に出現するクロダイ属2種の生物学的特徴と漁獲動向. 水産海洋研究 88:1-13.

### ○学会・シンポジウム等での講演

- 1) 須藤裕介, 諸見里聰, 宇地原志帆 (2023/8/15) オキナワモズクの優良株選抜の取り組み. 沖縄県もずく養殖業振興協議会令和5年度定期総会. 那覇市（水産会館）.
- 2) 松崎遣大 (2023/10/24) 沖縄県海域におけるスジアラの漁獲動向. 水産海洋学会地域研究集会, 第9回 南九州水産海洋研究集会「スジアラ資源について考える」. 奄美市.
- 3) 須藤裕介, 諸見里聰, 宇地原志帆 (2023/11/2) オキナワモズク優良株選抜の取り組み. 沖縄県青壮年女性漁業者交流大会. 那覇市（水産会館）.
- 4) 太田格 (2023/11/10) 沖縄県漁業調査船「図南丸」代船建造の道のり. 水産海洋学会研究発表大会ナイトセッション. 札幌市.
- 5) 太田格, 下條武 (2023/11/11) 沖縄周辺海域における中規模渦・DSL・中深層性生物調査. 水産海洋学会研究発表大会. 札幌市.
- 6) 太田格, 下條武 (2023/11/17) 沖縄周辺海域における中規模渦・DSL・中深層性生物調査. おきなわマリンサイエンスワークショップ. 西原町（琉球大学）.
- 7) 須藤裕介, 諸見里聰, 宇地原志帆 (2023/11/17) オキナワモズクの高水温耐性系統選抜に向けた室内培養下での生長特性評価. おきなわマリンサイエンスワークショップ. 西原町（琉球大学）.
- 8) 北朋紘, 安里聖貴, 松崎遣大 (2023/11/17) 沖縄近海域におけるソデイカの資源生物学的特性. おきなわマリンサイエンスワークショップ. 西原町（琉球大学）.
- 9) 北朋紘, 安里聖貴, 松崎遣大 (2023/11/27) 沖縄近海域におけるソデイカの資源生物学的特性. 九州・山口ブロック水産試験場長会 漁業資源分科会. 佐賀市（オンライン）.
- 10) 松崎遣大 (2023/12/13) 2022年のタマン漁獲状況と資源量推定結果のご報告. 羽地・今帰仁資源管理委員会. 今帰仁村（運天公民館）.
- 11) 太田格 (2023/12/13) 沖縄沿岸の水産資源の変化ー温暖化の影響は？ー. 羽地・今帰仁資源管理委員会. 今帰仁村（運天公民館）.
- 12) 北朋紘, 安里聖貴, 松崎遣大 (2023/12/13) ソデイカの成長と成熟. 羽地・今帰仁資源管理委員会. 今帰仁村（運天公民館）.
- 13) 太田格 (2023/12/22) 水産資源管理の取り組み. 漁業再生支援事業市町村担当者説明会. 那覇市.

- 14) 北朋紘, 松崎遣大 (2023/1/12) スジアラ・シロクラベラの資源動向と体長制限効果. 沖縄海区漁業調整委員会. 那覇市 (県庁).
- 15) 北朋紘, 安里聖貴, 松崎遣大 (2024/1/26) 沖縄近海域におけるソデイカの成長と成熟. 令和5年度沖縄県水産研究機関・水産技術研究所八重山庁舎交流会. 石垣市 (大瀨信泉記念館).
- 16) 宇地原志帆 (2024/1/26) 県産海藻類の安定生産に向けた取り組み. 令和5年度沖縄県水産研究機関・水産技術研究所八重山庁舎交流会. 石垣市 (大瀨信泉記念館).
- 17) 太田格 (2024/2/9) 沖合漁場形成に関する調査について (漁獲調査報告書の活用状況). 沖縄漁業基金及び沖縄漁業安定基金事業事務担当者勉強会. 那覇市 (水産会館).
- 18) 太田格 (2024/2/28) 名蔵湾の海草藻場－稚魚の成育場としての重要性－. 西表石垣国立公園シンポジウム「石垣島名蔵湾の地形、サンゴ、魚の魅力にせまる!」. 石垣市 (石垣市民会館).
- 19) Kato M (2024/3/29) Long-term change in catches in large set nets in Okinawa Prefecture, Japan. 日本水産学会大会春期大会 SDGs セッション.